

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表(しえる)令和7年12月15日公表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2		・利用定員を設定・調整し、適切になるように努めている ・広さ的には問題ないが、女児の着替えるスペースがない
	2	職員の配置数は適切であるか	1	5		・利用入数が多い時や重度の児童・強度行動障がいの児童が多い曜日は職員が足りなく感じる ・その都度話し合いをし適切になるよう努力している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	3	・バリアフリー化を行っている ・段差があり、現在車椅子使用の児童がおり不便さを感じている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		1	・少なくとも月に1度、施設内で会議を行い参画できるよう努めている。 ・報連相に欠けている部分を感じる
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・保護者向けアンケートや支援参観によるアンケートを活用している。 ・アンケートは実施しているが、どのように業務改善をしたかを保護者に知らせていな
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		・半田市のHP・法人HPにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		・第三者による外部評価を行っている。 ・知らなかった。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・半田市子ども部会の研修だけでなく市外の研修においても周知し、参加を促し確保している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・定期的にアセスメントを行い、サービス計画を作成している。 ・面談時や送迎時にニーズや要望をお聞き
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・標準化されたアセスメントツールを使用している ・必要に応じて氷山モデルを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・担当が原案を立て、チームで見直しをしながら立案している。 ・チーム全体で話し合い、活動プログラムを考えている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		・時間帯を適切に、同じ正面にならないよう考慮しながら考えている。 ・季節やイベント、発達過程に合わせた活動
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1	・長期休暇はお出かけ企画を平日にも取り入れる等、楽しめるように工夫しながら支援して
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		1	・児童の状況に合わせて、個別や集団を臨機応変に組み合わせている。

	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・必ず毎日行っており、内容や役割分担の確認をすることで適切な支援が出来るようしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・送迎終了後に振り返りを必ず行い、良かった点も話し合うことでより良い支援に繋げている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		・HUGへの入力・日報や強度行動障害支援記録等、記録をし、検証改善に繋げている。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・定期的にモニタリングを行い児童の成長に合わせて見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6		・ガイドラインに沿って、5領域に基づいた基本活動を行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	・その児童の状況に精通した人物が参画している。 ・児童に担当を設けており、その担当者が参画するようになっている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	・共有でいきていらない場合もあるため情報共有出来る流れを作る。 ・送迎時になるべく児童の学校での様子を聞く等、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	・主治医との直接な連絡はしていないが保護者を通し連絡体制を整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	・保護者を通して情報共有はしているが直接な情報共有はしていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	・必要に応じて、支援内容を含め情報を提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	・連携をし、必要な研修は積極的に受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	・現在は機会がなく交流していない。 ・重度の児童の利用者が多いこともあります ・機会を設けていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	・法人内から市内の子ども部会に代表として参加している。また、協議会主催の研修にも参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・送迎時も含め、密に連絡を取り、信頼関係を作つて共通理解を持っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	2	2	・送迎時に支援方法等で話すことはあるがペアレン特レーニングは行っていない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		・契約時・面談時においてその都度丁寧な説明を心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・電話・携帯電話のメッセージ機能を利用し、必要な助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	・茶話会や支援参観を開催し、卒業後の進路等の情報交換の場を提供している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		・契約時・面談時においてその都度丁寧な説明を心がけている。
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・電話・携帯電話のメッセージ機能を利用し、必要な助言や支援を行っている。
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	・茶話会や支援参観を開催し、卒業後の進路等の情報交換の場を提供している。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		・苦情があつた際は、責任者に伝え、迅速かつ適切に対応している。 ・苦情対策マニュアルに則って対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		・おたよりを月1回発行・配布し、情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	2	・注意はしているが、意識が徹底されていない部分がある。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		・絵カードや文書等を用いて視覚的にも情報伝達が出来るよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	・法人としては子ども食堂や秋祭り等をしているが、施設としては行ってない。
緊急時対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		・策定し、事務所内で保管しており職員や保護者にも伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		・定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		・年に1回、虐待防止研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	・記載している。 ・組織的に決定したことについても職員で周知し、説明も行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		・保護者より指示書を頂き基づいて対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		・日報と共に記載し振り返りや打ち合わせでも共有している。







